

款	項	目	担当部局・課名			
3	3	1	福祉保健部 社会福祉課			
事業区分		継続事業		第2節 安全で温かみと安心感のある「くらしづくり」		
事業名			節名称			予算額 (千円)
生活保護扶助経費			① 扶助費 (①扶助費)			45,420
			②			
			③			
			④			
			⑤			
補正区分		3月補正				
* 補正予算事項別説明書			⑥ (①~⑤の計) →			45,420
該当ページ		28 / 頁	⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			
		29 / 頁	⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 →			45,420
歳入に関する項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和5年度 (予定)	45,420	34,065				11,355
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金	生活保護等対策費負担金				
	県支出金					
	負担金					
事業内容及びその目的 (めざすもの)	最低限度の生活を営む権利を保障するため、国が定めた生活費の基準額と、同一の世帯で生活している人全員の合計収入を比較し、不足する部分を生活保護費として支給する。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	【補正要因】					
	① R5.10月以降の医療扶助費増加に伴う増額 生活保護受給者の医療費は、保険適用部分の請求あるため、手術等の費用も請求となる。補正後に医療費が今までの平均の1.5倍伸びており、その実績額の見込を反映させたもの。□ ※ 医療扶助の請求内容を分析したところ、令和5年10月及び11月に生活保護受給者が手術を受けられたこと、それに伴う入院経費による増額と推測される。 (1件の手術費用としては、1000万円単位の金額が請求されたもの。) ② ①に加え、例年、冬場は体調を崩す方が多く、医療費も増加傾向にあることも踏まえ補正を行っている。					
	【内訳】 医療費 45,420千円増					
	【参考】					
	(単位: 千円)					
	生活保護費	当初予算額	12月補正額	予算現額 (A)	所要見込額 (B)	差引補正額 (B-A)
	全体	555,150	49,003	604,153	649,573	45,420
	医療費	325,082	28,932	354,014	399,434	45,420
別添資料	無 (一覧表/図面等)					